

令和5年5月 29 日

保護者の皆様

大阪府教育センター附属高等学校

校長 寺田 明彦

働き方改革における全校一斉定時退庁日について(お知らせ)

日頃より、本校の教育活動にご理解、ご協力をいただき誠にありがとうございます。

令和5年2月 14 日付け、大阪府教育庁の通知(別添)に基づき、本校では、令和5年5月 31 日(水)より毎週水曜日、全校一斉定時退庁日を実施して参ります。生徒につきましては、原則午後4時 45 分までに下校いたします。今後、「Google フォーム等による遅刻、欠席、早退連絡」、「業務時間外の留守番電話対応(不在メッセージ)」等に取り組んでいく予定です。何卒、ご理解、ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

記

○全校一斉定時退庁日について

令和5年5月 31 日(水)より実施

毎週水曜日、生徒は原則、午後4時 30 分 教育活動終了

午後4時 45 分 完全下校

《問合せ先》
大阪府教育センター附属高等学校
教頭 川端 淳
電話 06-6692-0006

保護者の皆様

教員の働き方改革についてのご理解とご協力のお願いについて

保護者の皆様には、日頃から大阪府の教育行政の推進にご理解・ご協力をいただき、心より感謝申し上げます。

教員の長時間勤務が全国的に社会問題となっており、大阪府におきましても例外ではありません。

府立学校全体では、教員一人あたりの年平均時間外在校時間(残業時間)は、令和3年度で約280時間となっており、ピーク時と比べますとここ数年は減少の傾向にあります。

その一方で、今なお年間360時間を超える教員が約3割存在し、その縮減が大きな課題となっております。

そこで、府立学校では、令和5年4月から「業務時間外の留守番電話対応(不在メッセージ)」、「電子メール等による欠席連絡」、「保護者の皆様への文書配布のデジタル化」、「学校閉庁日の拡大」、「全校一斉定時退庁日の取組み」などに順次取組み、校務運営の効率化を進めることとなりました。

大阪府教育庁といたしましては、教員が子どもたちの指導に専念できる環境を整え、心身ともにゆとりをもって子どもたちと接することができるよう、より一層、教員の働き方改革を推進してまいりたいと考えております。

これらの取組みを進めるにあたりましては、保護者の皆様にはご不便をおかけすることがあるかも知れませんが、どうか取組みへのご理解とご協力をいただきますようお願いいたします。

令和5年2月14日
大阪府教育庁